



# 「声」で支えた平井選手

ばばだめ

広島サンダーズ

久原 大輝

サンダーズのサーブ時にひととき大きな声を出してコールをしている選手をご存じだろうか。背番号9番の平井海成選手だ。

チームに入団して4シーズンの今季限りで退団が発表された。持ち味は中大時代にブロック賞を受賞するほどのブロック力。中学までは野球部で投手経験もあり、地肩の強さを生かしたスパイクも期待されて入団した。練習中もそのポテンシャルを垣間見る場面があったが、なかなかチャンスをつかむことができず、試合出場機会

を得ることができなかった。

試合に出られなくても、チームのために何か貢献できることはないか。行き着いた答えが、彼のもう一つの武器でもある「声」だ。

先述した通り、味方のサーブ時や得点を決めた時は誰よりも喜びチームの士気を上げた。今季ホーム最終戦となった日鉄堺BZ戦。同期の新井雄大、坂下純也、西村信の3選手が活躍して勝利した。平井選手の現役最後のホームゲームを勝利で送り出したいという思いがあったと私は思っている。同期の活躍を誰よりも喜んでいた平井選手だった。

今後の人生も持ち前の明るいキャラクターを崩さず、真正面から突き進んでほしい。

(広島Tマネジャー)



引退セレモニーであいさつする平井選手 (3月30日)